

# 天塩川

発行 名寄市立風連下多寄小学校

## 【教育目標】

進んで学び 心豊かに  
たくましく生きる子ども

## 【本年度の重点目標】

自ら学び、  
高まる子どもの育成

平成25年6月28日号

## 第112回風連下多寄小大運動会を終えて

校長 澤田重和

7月が近づきいよいよ本格的な夏の訪れとなりました。保護者の皆様・地域の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日ごろより風連下多寄小学校の教育活動に対しまして温かいご支援とご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

さて、6月9日（日）に絶好の運動会日和に恵まれ「下小っ子 勝利に向かって つきすすめ」をテーマに第112回大運動会を実施しました。運動会にはご多用の中、名寄市教育委員松田潤子様をはじめ多くのご来賓の方々、保護者・地域の皆様が子どもたちへご声援くださり、ありがとうございました。

今年の運動会も大変素晴らしい運動会になりました。それは、三つの素晴らしさがあったからだと思います。

一つ目は、子どもたち一人一人が持っている力を精一杯発揮したからだと思います。精一杯さは、一つ一つの競技をしている子どもたちの一生懸命な表情から伝わってきました。また、自己最高記録に匹敵する記録や自己記録を更新したことに表れていました。

二つ目は、8人の子どもたちが力と心を合わせて素晴らしいチームワークを発揮していたからです。練習の時から、高学年はリーダーとしてチームをまとめ、チームのメンバーはその指示に従って頑張っていました。作戦会議等でどうしたら自分の組が勝てるのか何度も話し合い、練習や工夫を重ねていました。その成果が団体競技における紅白の競り合いに現れていたと思います。

三つ目は、保護者・地域の方々と一緒に競技をして楽しい交流があったからだと思います。例年より種目が増えたにもかかわらず、快く参加をしてくださり、子どもたちと競技をすることで運動会を大変盛り上げていただきました。子どもたちにとっては子どもたちだけの種目とは違った楽しさ、充実感があったのではないかと思います。

この三つの素晴らしさが今年の運動会も大変、心に残る運動会にしてくれたと思います。

最後になりましたが、前日までの準備作業、当日の運営や種目参加にご協力いただいた保護者・地域の皆様方、心から感謝申し上げます。改めて、風連下多寄小学校が地域に支えられた学校であることを実感させられました。今後も、変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

## 運動会直前の学校田植えでした

今年はなかなか天気が良くなりず、田起こしや代掻きも遅くなりました。学校田の田植えももしかしたら運動会後になるのでは？と心配する声もありましたが、なんとか直前に終了することができました。今年も苗を植えることができる喜びをかみしめながらの田植えでした。人数は少なくなりましたが、その分1人1人の技術が向上したのでしょうか。いつもどおりに終わりました。



校長先生のお話を聞く子どもたち。6年生の足はすでに真っ黒。苗を植える筋をつけてくれました。新聞にも紹介されました。



今年も農業改良普及センターの藤木さんをお招きしました。カラーの資料を使い、米作りにおける昔と今の違いをお話ししてくださいました。



たくさんの米・野菜作りのプロ（保護者の皆さん）や新聞社・市の広報の方々が見守る中、苗の植え方を説明しました。



やっぱり1つ目の苗を植えるときは緊張します。まっすぐに植えられかな？ちゃんと成長するかな？と不安な気持ちも。後ろでは保護者の方が苗の束をもって準備してくださいました。どろはぬるぬるして気持ちよかったです。まさしく「どろん子」状態でした。



左；中には本格格的（？）な格好をして苗を植える子もいました。なるほどこうすると周りから苗の束をもらわなくてもいいですね。中；よっこらせと、なかなか足が抜けなくて歩くのにもやっとこの様子。でもこの土の感触がたまらないんだよね～。右；ほれ、そこぞ！（？）苗は土が少し高くなったところに植えていくんだそうです。う～ん、知らなかった！



## 運動会に多くのご参加・ご協力ありがとうございました

少ない人数になった子どもたちと一緒に競技にご参加いただき、また観覧していただきありがとうございました。天気は最高でしたし、本部席や観客席は昨年より競技近くなり、臨場感あふれるものになったかと思えます。子どもたちだけの種目数は変わりませんが、地域の方々と交流する場面を増やし、学校と家庭と地域で子どもたちを育てていくことができた運動会だったと思います。また、早朝よりお手伝いに来てくださった同窓会・青年部の方々には大変感謝しております。みなさんのお力添えがなければ運動会はできませんでした。ありがとうございました。

以下、子どもたちの作文です。

がんばったうんどう会 2年 高岩 百楓  
わたしは、うんどう会のときょうそうで二いになりました。はるとくんをぬかしたかったけどぬかせられませんでした。とてもくやしかったです。でもがんばりました。リレーでは、白がまけたのでかなしかったです。らい年のときょうそうでは一いになるようにがんばりたいです。

リレー 3年 石谷 陽杜  
ぼくは、一番リレーをがんばりました。とちゅうでおいぬかされそうになりました。でもおいぬかされないようにがんばりました。そしておいぬかされなくてとてもうれしかったです。それに勝てたのでとてもうれしかったです。

運動会を振り返って 4年 藤垣 柗平  
ぼくが運動会で一番頑張った種目は紅白リレーです。初めにバトンをもった時は2位だったので、あせりました。けど、なんとか1位になって、ももかさんにぶじバトンをわたすことができました。リレーは負けてしまいましたが、来年はぜったいに勝ちたいです。  
次に頑張ったのは、ボール・トス・ランナーです。ボール・トス・ランナーは練習の時はあまり玉をとれませんでした。本番ではいっぱいとることができました。たった1この差で負けてしまいましたが、ものすごく楽しかったです。  
今年は負けてしまいましたが、ものすごく楽しかったです。来年は勝ちたいです。ジンギスカンもおいしかったです。

運動会を終えて 5年 藤垣 遥奈  
雲一つない晴天で、とても暑い。  
私は、入場門くぐった。  
「パチパチパチ、パチパチパチ。」と観客の拍手が鳴りひびく。いよいよダンスが始まった。私はたくさんの方がいたため、きん張しておどれるか不安になった。すると、「パンッ、パンッ、パンッ、パンッ。」と観客の人が手拍子を打ち出した。私もリズムののってきてわくわくしてきた。  
そして、『おたゲー』にはいると観客の人が笑っていたのでほっとした。ダンスが終わると、観客の人が大きい拍手を送ってくれた。  
最後の種目はリレーだ。いよいよ私の番が回ってきた。  
「ダダダダッ、パシッ。」バトンを受け取り、全速力で走った。その時は紅組が勝っていたので追いつけるように走った。

「パシッ。」バトンをわたして今度は応援にまわった。  
「白組がんばれー、いけいけ白組ー。」  
と声を張り上げて応援した。すると、白組が紅組を追い抜かした。私は、「もしかしたら勝てるかもしれない…」と心の中で思いながらバトンを受け取った。私は紅組に追い抜かれないように走り、最終ランナーにバトンを渡した。すると、紅組がすごいスピードで追い上げてきて、惜しくも敗れてしまった。  
来年は、団長か副団長なのでチームをまとめ、苦手な種目は、たくさん練習して勝てるように頑張りたい。

運動会を終えて 5年 横山 光一  
空は青く、日光が降り注ぐ天気。  
学校に着くとすでに人が大勢いた。「勝てるのかな？」すでに手はあせでぬれていた。さらに足はふるえている。  
「よーい、ドーン。」リレーがスタートした。「ぜったい勝つ！」やる気が出てきた。全力で走った。「まだかな？」すると1位を取った。次は「ボルトスランナー」。ぼくがボールを投げる。この競技は勝ちたい。「いくぞー！！」ボールを投げた。しかし点は入らなかった。「まだまだ。」もう一度ボールを投げた。すると1つ入った。さらに2つも入った。「よし、結果が出た。」すると紅組が勝利した。  
最後に閉会式の結果だ。「勝て勝て。」心の中で言い続けた。すると「紅組の勝利！！」自分でも思ってみなかった。来年も勝利したい。そのためにもっと足が速くなりたい。

運動会を終えて 5年 池田 諒介  
ワクワクドキドキ、今日は待ちに待った運動会だ。  
「今日は点が特に入りそうなボルトスランナーをがんばるぞ。」  
「あ、じゃんけん始まった。よし、けいたつくんが勝ったぞ。ナイス。」  
「後攻でいいよね。」「うん。」  
「ピーピー、ピッピッピッ。」  
「始まった。キャッチ、がんばるぞ。」「まずは、相手の攻撃のガードをがんばろう。」  
「諒介、ジャンプ。」「ハイッ、…。」  
次はこっちの攻撃だ。  
「いくよー。」「バサッ。」「ナイス。ドンドンいこう。」「いくよー、諒介。」  
ぼくは、光一君の言葉に反応して光一君の方に向けよった。  
「ヒューン、バサッ。」「入った。入った。」「行くよー。」  
「一回戦目、紅組の勝ち。」「やったー、ピースピース。」  
ぼくの率いる紅はなんとか一回戦目に勝った。二回戦目。まずはガードから始まった。  
「ヒーン。パシッ。」「よし、とったよ。」「次々くるから気を付けて。」「バン。バシバシスカッ、ポトッ。」「あ、落ちた。」  
「ピピー。」「攻守交代です。」「ピピー。」「始まった。」  
「ヒューヒュー、バサッ、ポトッ。」「1個入った。もっといこー。」「ピピー」  
「それでは数えます。1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8。二回戦目は紅の勝ち。2勝で紅の勝ち。」「バンザーイ、バンザーイ。バンザーイ。」  
「ピーピー、ピッピッピッ。」  
「なんとか快勝したぞ。来年もがんばるぞ。」

運動会にて 6年 渋谷 圭辰

「よーい、ピー。」  
 ボールトスランナーの後攻開始を知らせるホイッスルが聞こえたたん、両チームが一斉に立ち上がりました。ぼくの紅組が攻撃の番なので、はるとくんが発射台役のぼくの木の手先に赤い玉をのせてくれた。ぼくは力いっぱい玉をとばすと木の棒がしなり、その玉は諒介君が限界まで片手を伸ばして見事にかごに入れました。その後もいくつかの玉が入り終わりを知らせるホイッスルが鳴りました。結果は紅9個、白8個で紅の勝利。2回戦目は紅8個、白7個で2勝し、ボールトスランナーは紅組の勝利となりました。ぼくは思わず  
 「よっしゃー。」  
 と言って喜びました。  
 その後も接戦を繰り返し、いよいよ最後の競技へ。  
 「位置について、よーい、ドン。」  
 リレーが始まった。第1走者は両チームの団長。」ぼくはいつもより一回り大きなバトンをにぎりしめ走り出しました。両チームほぼ同時に第2走者にバトンを渡しました。そして第4走者のところで白組が一歩リードしました。そのままアンカーの白団長にバトンが渡され一歩遅れてぼくに渡されました。ぼくは少々あきらめぎみでしたが、チームの勝利を背負っていると思うと「勝ちたい」という気持ちが湧き上がってきて出せる力をすべてを使いました。必死で走ると、ぎりぎりぬかしました。ゴールテープへ突っ込みながらガッツポーズをとりました。ぼくは、チームのためになれたと思うと、一気に力が抜けて笑みがこぼれてしまいました。

運動会を終えて 6年 藤垣 武尊

「ワクワク。」ぼくは家の中でとても楽しみに待っていた。今日は運動会だ。  
 外に出ると青い空に真っ白い雲だ、とてもまぶしい太陽が見えた。「今日は運動会日和だ。絶対優勝するぞ。」と心から強く思った。  
 「おはよう。」友達に言った。もう大勢の人達がいた。みんなもいた。どうやらぼくが最後に来たようだ。椅子にすわってくつろいでいると先生が  
 「時間がないから早く着替えて。」  
 とおっしゃったので友達もあわてて着替えた。  
 準備体操が終わり、応援合戦が始まった。練習ではあまりうまくできず、本番での歌はちょっとはずかしかかったけれど、みんなに笑われながらも大きな声で歌えた。  
 そして、次々に種目が進み、大玉ころがしリレーが始まった。練習ではいつも負けていたが最後には勝利した。ぼくばとともうれしかった。  
 ダンスが始まったころ、体力は限界に近づいていた。練習のように手先まで力を入れてすると、最後はグラウンドに拍手の音が響いた。ぼくは白組と紅組が戦うだけではなく、全員で一丸となるのもいいなと思った。  
 最後のリレーはおしくも負けてしまったがとても楽しい運動会だった。  
 「やったー。」焼肉が始まった。ぼくはすごい勢いで食べていった。とてもおいしく食べ終わったらとても楽しい遊びをした。これで小学校の運動会は幕を閉じた。  
 中学校に行っても、体育祭ではチーム一丸となって優勝したい。

平成25年7月 行事予定表

日	曜	校内行事
1	月	交通安全指導（藤垣修さん、森谷）、クラブ
2	火	朝会（反省；2・5・6年） 低学年集合学習；サンピラーパーク
3	水	第2回チャレンジテスト国語 2～6年
4	木	参観日（5校時）、フッ化物洗口説明会・懇談会；理科室（14:30～）
5	金	第2回チャレンジテスト算数 2～6年
6	土	週休日
7	日	週休日
8	月	第2回チャレンジテスト理科 3～6年 写生会（2～4校時）、クラブ（5校時）
9	火	プール学習①B&Gプール（10:30～12:10）
10	水	第2期指導主事訪問、研修（14:30～15:40）
11	木	A L T；5・6年生（4・5校時）
12	金	二種混合予防接種（6年）、委員会（6校時） 上川教育局義務教育指導監学校経営訪問指導 第1次訪問（15:15～16:45）
13	土	週休日
14	日	週休日
15	月	海の日
16	火	プール学習②B&Gプール（10:30～12:10）
17	水	食育授業（高学年）、職員会議⑦ 中学年集合学習；土別市つくも水郷公園・つくも青年の家（9:20～13:00）
18	木	巡回文庫（仲良し）、読み聞かせ①
19	金	植樹活動
20	土	週休日
21	日	週休日
22	月	植樹活動予備日
23	火	
24	水	親子社会見学（まどかの家）8:30～15:00
25	木	1学期終業式、施設点検
26	金	夏期講習会
27	土	週休日
28	日	週休日
29	月	夏期講習会
30	火	夏期講習会
31	水	

陶芸教室がありました  
 毎年のこととはいえ、子どもたちは「今年は○○さんに渡すものを作ろう。」  
 「こんな形にしてみよう。」と目的意識をもって作っていました。  
 高学年になると凝った形のものに挑戦してみようと時間いっぱい頑張る姿がありました。また低学年も長い時間一心不乱に集中して作り上げていく姿がありました。



今年はお父さんに…



桜の花びらの形です！！



ふたも作りました